DERWENT-

2000-242918

ACC-NO:

DERWENT-

200243

WEEK:

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Facsimile machine connected to personal computer, prints data or updates flash memory content depending on judgment of information received by microprocessor

PATENT-ASSIGNEE: MURATA KIKAI KK[MURK]

PRIORITY-DATA: 1998JP-0227403 (August 11, 1998)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE LANGUAGE PAGES MAIN-IPC

JP 2000059545 A February 25, 2000 N/A 007 H04N 001/00

JP 3295875 B2 June 24, 2002 N/A 800 H04N 001/00

APPLICATION-DATA:

PUB-NO APPL-DESCRIPTOR APPL-NO APPL-DATE

JP2000059545A N/A

1998JP-0227403 August 11, 1998

JP 3295875B2 N/A 1998JP-0227403 August 11, 1998

JP 3295875B2 Previous Publ.

JP2000059545 N/A

INT-CL (IPC): H04N001/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2000059545A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - MPUs (11,21) judges whether the received information is a printing information or predetermined program information. The computer program stored in flash memory (12,22) is updated when received information is program information and when printing information is received, the printing function is performed.

USE - Is connected to personal computer for use as printer.

8/30/05, EAST Version: 2.0.1.4

ADVANTAGE - Updating and printing operation are performed with less cost. Reckless updating operation is also prevented.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the block diagram of facsimile machine.

MPUs 11,21

Flash memory 12,22

CHOSEN-

Dwg.1/5

DRAWING:

TITLE-

FACSIMILE MACHINE CONNECT PERSON COMPUTER PRINT DATA

TERMS: UPDATE FLASH MEMORY CONTENT DEPEND INFORMATION RECEIVE

MICROPROCESSOR

DERWENT-CLASS: W02

EPI-CODES: W02-J;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2000-183025

8/30/05, EAST Version: 2.0.1.4

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-59545 (P2000-59545A)

(43)公開日 平成12年2月25日(2000.2.25)

(51) Int.Cl.7

(22)出願日

識別記号

FΙ

テーマコート*(参考)

H 0 4 N 1/00

H04N 1/00

C 5C062

審査請求 未請求 請求項の数3 OL (全 7 頁)

(21)出願番号 特願平10-227403

平成10年8月11日(1998.8.11)

(71)出願人 000006297

村田機械株式会社

京都府京都市南区吉祥院南落合町3番地

(72)発明者 畑下 真広

京都府京都市伏見区竹田向代町136番地

村田機械株式会社本社工場内

(74)代理人 100078868

弁理士 河野 登夫

Fターム(参考) 50062 AA02 AB22 AB38 AB42 AC01

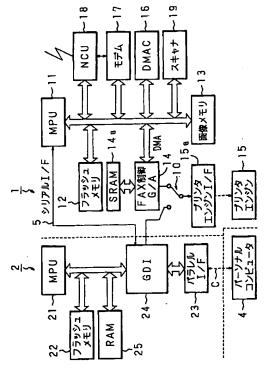
ACO4 AC22 AC34 AE16

(54) 【発明の名称】 ファクシミリ装置

(57)【要約】

【課題】 既存のI/Fを用いてフラッシュメモリに記 憶されたコンピュータプログラムを安価にアップデート することが可能なプリンタ機能付きのファクシミリ装置 を提供する。

【解決手段】 パラレル I / F 23を介して接続される パーソナルコンピュータ4を利用し、パーソナルコンピ ュータ4からアップデートプログラムを転送し、このア ップデートプログラムによりMPU11,21がフラッ シュメモリ12,22を更新する構成とする。



^@[D@DB@ ~** +M_O•X□== B@D@D@D@@

【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータプログラムを記憶する記憶 手段と、印字情報又はプログラム情報を受信する手段 と、受信情報が印字情報である場合に該情報に基づいて 印字する手段と、受信情報がプログラム情報である場合 に該情報に基づいて前記記憶手段に記憶した前記コンピ ュータプログラムを更新する手段とを備えることを特徴 とするファクシミリ装置。

【請求項2】 前記受信情報が所定のプログラム情報で あるか否かを判定する手段と、判定した前記受信情報が 10 C16から与えられたイメージデータをMH、MR、及 前記所定のプログラム情報である場合に、前記コンピュ ータプログラムの更新を禁じる手段とを更に備える請求 項1記載のファクシミリ装置。

【請求項3】 前記更新する手段が前記コンピュータプ ログラムを更新した旨の情報を出力する手段を更に備え る請求項1又は2記載のファクシミリ装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、例えばパーソナル コンピュータに接続してプリンタ装置として使用可能な 20 ファクシミリ装置に関する。

[0002]

【従来の技術】近年、プリンタ機能付きのファクシミリ 装置が実用化されている。このようなファクシミリ装置 は、ファクシミリ装置としての機能は勿論のこと、パラ レルケーブルを介してパーソナルコンピュータに接続す ることによってプリンタ装置として用いることが可能と なっている。

【0003】図5は、従来のプリンタ機能付きファクシ ミリ装置の構成を示すブロック図である。図5において 30 破線で左右に分割して示した如く、このファクシミリ装 置は、ファクシミリ装置本来のファクシミリ通信機能を 有するファクシミリ制御部1と、このファクシミリ制御 部1にプリンタ装置としての機能をもたせるためのプリ ンタ制御部2とを備えている。

【0004】ファクシミリ制御部1は、MPU11と、 このMPU11にバスを介して接続されたフラッシュメ モリ12, 画像メモリ13, FAX制御G/A (Gate A rray) 14, DMAC (Direct Memory Access Control ler) 16, モデム17, NCU (Network Control Un 40 it) 18, 及びスキャナ19と、FAX制御G/A14 にプリンタエンジン I / F (Interface) 15 aを介し て接続されたプリンタエンジン15とから構成されてい る。

【OOO5】MPU11は、上述したファクシミリ制御 部1の各部を制御する。フラッシュメモリ12は、MP U11が制御するための各種のコンピュータプログラム を予め記憶している。スキャナ19は、送信すべき原稿 としてのファクシミリメッセージを読み取る。画像メモ

ナ19に読み取られた送信すべきファクシミリメッセー ジ等のイメージデータを記憶する。

【0006】モデム17は、これに直接接続されたNC U18を介して画像メモリ13に記憶されたイメージデ ータを送信するほか、NCU18を介して受信したイメ ージデータを画像メモリ13へ与える。

【0007】DMAC16は、画像メモリ13に記憶さ れたイメージデータをMPU11を介さずにFAX制御 G/A14へ与える。FAX制御G/A14は、DMA びMMR等の方式を用いてビットマップ・イメージに変 換し、プリンタエンジン I/F15aを介して、印字を 実行するハードウェアを備えたプリンタエンジン15へ 与えることによって前記ビットマップ・イメージを印字 させる。

【0008】一方、プリンタ制御部2は、MPU21 と、このMPU21にバスを介して接続されたフラッシ ュメモリ22,及びGDI (Graphics Device Interfac e) 24と、GDI24に接続されたパラレルI/F2 3とから構成されている。

【0009】MPU21は、上述したプリンタ制御部2 の各部を制御する。フラッシュメモリ22は、MPU1 1が制御するための各種のコンピュータプログラムを記 憶している。

【0010】パラレルI/F23は、前述したようなパ ラレルケーブルCを接続するためのパラレルポートを有 しており、パラレルケーブルCを介して接続されるパー ソナルコンピュータ4から印字信号を受信し、これをG DI24へ与える。GDI24は、与えられた印字信号 をファクシミリ制御部1で扱うプリンタドライバに応じ た要求(印字情報)に変換し、変換結果をバス・ブリッ ジを介してファクシミリ制御部1へ与える。

【0011】ファクシミリ制御部1のMPU11は、与 えられた印字情報を画像メモリ13に一旦記憶し、記憶 した印字情報をファクシミリ通信により受信したイメー ジデータと同様にDMAC16によってFAX制御G/ A14へ与えられてビットマップ・イメージに変換さ れ、プリンタエンジン I / F 15 aを介してプリンタエ ンジン15へ与えられ、印字される。

【0012】ところで、ファクシミリ制御部1及びプリ ン夕制御部2のフラッシュメモリ12.22に記憶され たコンピュータプログラムをアップデートする場合に は、ファクシミリ装置に予め設けられた専用スロットに アップデートプログラムを記憶した駆動基板を装着して 行なう。

[0013]

【発明が解決しようとする課題】ところが、このような 従来のプリンタ機能付きのファクシミリ装置において は、前記専用スロットの如きインターフェイス(I/ リ13は、受信したファクシミリメッセージ又はスキャ 50 F)を設ける必要があるので、そのための設置スペース

20

が必要であり、装置全体のコストが増加するという問題 があった。

【0014】本発明は斯かる事情に鑑みてなされたもの であり、パラレルポートを介して接続されるパーソナル コンピュータを利用し、パーソナルコンピュータからア ップデートプログラムを転送することにより、既存のⅠ /Fを用いてフラッシュメモリに記憶されたコンピュー タプログラムを安価にアップデートすることが可能なプ リンタ機能付きのファクシミリ装置を提供することを目 的とする。

[0015]

【課題を解決するための手段】第1発明に係るファクシ ミリ装置は、コンピュータプログラムを記憶する記憶手 段と、印字情報又はプログラム情報を受信する手段と、 受信情報が印字情報である場合に該情報に基づいて印字 する手段と、受信情報がプログラム情報である場合に該 情報に基づいて前記記憶手段に記憶した前記コンピュー タプログラムを更新する手段とを備えることを特徴とす る。

【0016】第2発明に係るファクシミリ装置は、第1 発明のファクシミリ装置において、前記受信情報が所定 のプログラム情報であるか否かを判定する手段と、判定 した前記受信情報が前記所定のプログラム情報である場 合に、前記コンピュータプログラムの更新を禁じる手段 とを更に備えることを特徴とする。

【0017】第3発明に係るファクシミリ装置は、第1 又は第2発明のファクシミリ装置において、前記更新す る手段が前記コンピュータプログラムを更新した旨の情 報を出力する手段を更に備えることを特徴とする。

【0018】第1発明に係るファクシミリ装置によれ ば、パラレルポートの如きI/Fを介してパーソナルコ ンピュータから受信した情報が印字情報である場合に、 この印字情報に基づいて印字し、受信した前記情報がア ップデートプログラムの如きプログラム情報である場合 に、このプログラム情報に基づいてフラッシュメモリの 如き記憶手段に記憶された前記コンピュータプログラム を更新する構成としたので、上述の如き既存の I / Fを 介して受信したアップデートプログラムにより容易にフ ラッシュメモリの内容をアップデートすることができ る。また、既存の I / Fを用いるので従来の装置構成を 40 用いることができ、安価に構成可能である。

【0019】第2発明に係るファクシミリ装置によれ ば、上述の受信した情報がアップデートプログラムの如 きプログラム情報であっても、このアップデートプログ ラムによる前記コンピュータプログラムの更新を禁じる 構成としたので、むやみに前記コンピュータプログラム が更新されることを防止することができる。

【0020】第3発明に係るファクシミリ装置によれ ば、前記コンピュータプログラムを更新した旨の情報を

了を報知することができる。報知手段としては、従来の ファクシミリ装置に備えられた既存の表示手段又は印字 手段を用いることが可能である。

[0021]

【発明の実施の形態】以下本発明をその実施の形態を示 す図面に基づいて詳述する。図1は、本発明に係るプリ ンタ機能付きのファクシミリ装置の構成を示すブロック 図である。

【0022】図1におけるファクシミリ装置は、従来の 10 プリンタ機能付きのファクシミリ装置と同様に、ファク シミリ装置本来のファクシミリ通信機能を有するファク シミリ制御部1と、このファクシミリ制御部1にプリン タ装置としての機能をもたせるためのプリンタ制御部2 とを備えている。

【0023】ファクシミリ制御部1は、MPU11と、 このMPU11にバスを介して接続されたフラッシュメ モリ12, 画像メモリ13, FAX制御G/A (Gate A rray) 14, DMAC (Direct Memory Access Control ler) 16, モデム17, NCU (Network Control Un it) 18, 及びスキャナ19と、FAX制御G/A14 に接続されたSRAM14a,及びプリンタ切替え部1 0と、このプリンタ切替え部10にプリンタエンジン I /F(Interface)15aを介して接続されたプリンタ エンジン15とから構成されている。

【0024】MPU11は、上述したファクシミリ制御 部1の各部を制御する。フラッシュメモリ12は、MP U11が制御するための各種のコンピュータプログラム を予め記憶している。スキャナ19は、CCDを備えて なり、送信すべき原稿としてのファクシミリメッセージ 30 を読み取る。画像メモリ13は、受信したファクシミリ メッセージ又はスキャナ19に読み取られた送信すべき ファクシミリメッセージ等のイメージデータを記憶す る。また、SRAM14aは、MPU11の前記コンピ ュータプログラムの実行に伴うデータを一時記憶する。 【0025】モデム17は、ファクシミリ通信機能を有 するFAXモデムであり、これに直接接続されたNCU 18を介して画像メモリ13に記憶されたイメージデー タを送信するほか、NCU18を介して受信したイメー ジデータを画像メモリ13へ与える。

【0026】DMAC16は、画像メモリ13に記憶さ れたイメージデータをMPU11を介さずにFAX制御 G/A14へ与える。FAX制御G/A14は、DMA C16から与えられたイメージデータをMH, MR, 及 びMMR等の方式を用いてビットマップ・イメージに変 換し、プリンタ切替え部10及びプリンタエンジンI/ F15aを介して、印字を実行するハードウェアを備え たプリンタエンジン15へ与えることによって前記ビッ トマップ・イメージを印字させる。

【0027】一方、プリンタ制御部2は、MPU21 出力する構成としたので、更新の完了時にユーザ更新完 50 と、このMPU21にバスを介して接続されたフラッシ ュメモリ22,GDI(Graphics Device Interface) 24,及びRAM25と、GDI24に接続されたパラ レルI/F23とから構成されている。

【0028】MPU21は、上述したプリンタ制御部2の各部を制御する。フラッシュメモリ22は、MPU11が制御するための各種のコンピュータプログラムを記憶している。また、RAM25は、MPU21の前記コンピュータプログラムの実行に伴うデータを一時記憶する。

【0029】パラレルI/F23は、前述したようなパ 10 ラレルケーブルCを接続するためのIEEE1284に 準拠したパラレルポートを有しており、パラレルケーブルCを介して接続されるパーソナルコンピュータ4から 印字信号を受信し、これをGDI24へ与える。なお、IEEE1284は、米国電気電子技術者協会で規格されたインターフェイスであり、パーソナルコンピュータ及びプリンタ装置間を接続するための標準的なパラレルポートである。

【0030】GDI24は、与えられた印字信号をファクシミリ制御部1で扱うプリンタドライバに応じた要求 20である印字情報(図中"PRN")に変換し、変換結果をファクシミリ制御部1のプリンタ切替え部10へ与えるとともに、MPU21の内蔵タイマからのクロック信号(図中"CLK")をプリンタ切替え部10へ与える。

【0031】ファクシミリ制御部1のプリンタエンジン I/F15aは、与えられた印字情報をプリンタエンジン15へ印字させる。

【0032】このように本発明に係るプリンタ機能付きのファクシミリ装置は、パーソナルコンピュータ4から 30 受信した印字信号をGDI24で印字情報に変換し、変換結果をファクシミリ制御部1のMPU11を介さずに、プリンタ切替え部10を介して直接的にプリンタエンジンI/F15aへ与えることにより、ファクシミリ制御部1側へ負担をかけずに高速に印字を実行することが可能となっている。

【0033】但し、上述したパーソナルコンピュータ4からの印字情報がファクシミリ通信により受信したイメージデータの印字情報と競合することを回避するため、ファクシミリ制御部1側の印字情報により"印字中"の40場合には、プリンタ切替え部10がFAX制御G/A14側へ切替えられ、GDI24からプリンタ切替え部10へ与えられるクロック信号("CLK")に対する応答がない場合には、GDI24はビジー(図中"BSY")として"印字中"を検出するようになっている。【0034】また、本発明に係るプリンタ機能付きのファクシミリ装置は、ファクシミリ制御部1のMPU11とプリンタ制御部2のGDI24とがシリアルI/F5を介して接続されており、上述したような印字機能に加

3を介してロードされたアップデートプログラムにより、ファクシミリ制御部1及びプリンタ制御部2のフラッシュメモリ12,22に記憶されたコンピュータプログラムを容易にアップデートすることが可能となっている。但し、このアップデート機能は、ファクシミリ制御

部1及びプリンタ制御部2に夫々設けられたMPU1 1,21により実行されるため、以下にこれを説明する。

【0035】図2は、パラレルI/F23を介してパーソナルコンピュータ4からデータを受信した場合のプリンタ制御部2のMPU21の制御内容を示すフローチャートである。MPU21は、所定時間周期でパラレルI/F23からのデータの受信を監視しており(ステップ1)、データの受信がない場合には、ステップ1を繰り返す。一方、データの受信があった場合には、受信データの種別をチェックする(ステップ2)。

【0036】図3は、パラレル I / F 23を介してパーソナルコンピュータ4から受信したデータの構成例を示す図である。データの種別は、図3(a)に示すような通常の印字情報であるか、又は図3(b)に示すようなフラッシュメモリ12,22をアップデートするためのアップデートプログラムであるかを示すものである。【0037】図3(a)に示す如く印字情報は、"TAG:"のヘッダで始まり、ここに印字情報であることを示す"01h"が書き込まれている。このヘッダの後には、この後に続く印字情報のメインボディの長さ(バイト数)及び前記メインボディが、"LENGTH:".

及び"BODY:"のヘッダに続いて書き込まれてい

【0038】また、図3(b)に示す如くアップデートプログラムは、印字情報と同様にまず"TAG:"のヘッグで始まり、ここに、プリンタ制御部2側のフラッシュメモリ22のアップデートプログラムであることを示す"02h"、又はファクシミリ制御部1側のフラッシュメモリ12のアップデートプログラムであることを示す"03h"が書き込まれている。このヘッダの後には、この後に続くアップデートプログラムのアドレスの長さ及びアップデートするフラッシュメモリ12,22の開始論理アドレスが、"ADDRESS_LENGTH:",及び"ADDRESS_BODY:"のヘッダに続いて書き込まれ、これらの後に、印字情報と同様のメインボディの長さ(バイト数)及び前記メインボディが、"LENGTH:","BODY:"のヘッダに続いて書き込まれている。

Y")として"印字中"を検出するようになっている。 【0039】受信データは上述した如き構成となってお 【0034】また、本発明に係るプリンタ機能付きのファクシミリ装置は、ファクシミリ制御部1のMPU11 G:"へッダに続く文字列をチェックするようになって とプリンタ制御部2のGDI24とがシリアルI/F5 いる。受信データの種別が"01h"である場合には、 を介して接続されており、上述したような印字機能に加 印字情報であると判断して、GDI24を介してプリン えて、パーソナルコンピュータ4からパラレルI/F2 50 夕切替え部15にプリンタ切替え指示を出力することに

る。

よってGDI24及びプリンタエンジンI/F15aを 接続し(ステップ3)、印字情報をプリンタエンジンI /F15aへ転送し (ステップ4) 、再びステップ1の 受信待機状態に戻る。

【0040】なお、ステップ3において、例えばファク シミリ通信により受信したイメージデータの印字中であ り、ビジー("BSY")を検出した場合には、この印 字が完了するまでステップ3の実行を待機するようにす

【0041】また、ステップ2での受信データの種別 が"02h"である場合には、プリンタ制御部2用のア ップデートプログラムであると判断して、受信したアッ プデートプログラムをRAM25に一時記憶する(ステ ップ5)。そして、この一時記憶したアップデートプロ グラムをフラッシュメモリ22にロードし(ステップ 6)、再びステップ1の受信待機状態に戻る。

【0042】また、ステップ2での受信データの種別 が"03h"である場合には、ファクシミリ制御部1用 のアップデートプログラムであると判断して、受信した アップデートプログラムをGDI24及びシリアルI/ 20 F5を介してファクシミリ制御部1のMPU11へ転送 し(ステップ7)、再びステップ1の受信待機状態に戻

【0043】なお、フラッシュメモリ22の更新完了を 示す旨の情報は、予めフラッシュメモリ22の所定領域 に記憶されており、上述した更新の完了後に、印字情報 の場合と同様にプリンタ切替え部10を切替えて、プリ ンタエンジンI/F15aを介して印字出力することに よって、ユーザに対して報知される。

【0044】図4は、GDI24を介してプリンタ制御 30 部2のMPU21からデータを受信した場合のファクシ ミリ制御部1のMPU11の制御内容を示すフローチャ ートである。MPU11は、所定時間周期でシリアルI /F5からのデータの受信を監視しており(ステップ 1)、データの受信がない場合には、ステップ1を繰り 返す。一方、データの受信があった場合には、受信デー タの種別をチェックする(ステップ2)。

【0045】ステップ2では、前述したプリンタ制御部 2のMPU21と同様に、受信データの種別を示す"T AG:"ヘッダに続く文字列をチェックするようになっ ている。受信データの種別が"01h"である場合に は、印字情報であると判断して、まず、プリンタ切替え 部10をGDI24側へ接続するように切替え(ステッ プ3)、GDI24から印字要求を受信し、プリンタエ ンジンI/F15aを介して印字出力し(ステップ 4)、再びステップ1の受信待機状態に戻る。

【0046】また、ステップ2での受信データの種別 が"03h"である場合には、ファクシミリ制御部1用 のアップデートプログラムであると判断して、受信した アップデートプログラムをSRAM14aに一時記憶す 50 11,21 MPU

る(ステップ5)。そして、この一時記憶したアップデ ートプログラムをフラッシュメモリ12にストアし(ス テップ6)、再びステップ1の受信待機状態に戻る。

【0047】なお、フラッシュメモリ12の更新完了を 示す旨を情報は、予めフラッシュメモリ12の所定領域 に記憶されており、上述した更新の完了後に、プリンタ エンジンI/F15aを介して印字出力することによっ て、ユーザに対して報知される。

[0048]

10 【発明の効果】以上詳述した如く本発明に係るファクシ ミリ装置においては、パラレルポートの如きI/Fを介 してパーソナルコンピュータから受信した情報が印字情 報である場合に、この印字情報に基づいて印字し、受信 した前記情報がアップデートプログラムの如きプログラ ム情報である場合に、このプログラム情報に基づいてフ ラッシュメモリの如き記憶手段に記憶された前記コンピ ュータプログラムを更新することにより、上述の如き既 存のI/Fを介して受信したアップデートプログラムに より容易にフラッシュメモリの内容をアップデートする ことができる。また、既存の I / Fを用いるので従来の 装置構成を用いることができ、安価に構成可能である。 【0049】また、上述の受信した情報がアップデート プログラムの如きプログラム情報であっても、このアッ プデートプログラムによる前記コンピュータプログラム の更新を禁じることにより、むやみに前記コンピュータ プログラムが更新されることを防止することができる。 【0050】さらに、前記コンピュータプログラムを更 新した旨の情報を出力することにより、更新の完了時に ユーザ更新完了を報知することができる。なお、報知手 段としては、従来のファクシミリ装置に備えられた既存 の表示手段又は印字手段を用いることが可能である等、 本発明は優れた効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るプリンタ機能付きのファクシミリ 装置の構成を示すブロック図である。

【図2】パラレルI/Fを介してパーソナルコンピュー タからデータを受信した場合のプリンタ制御部のMPU の制御内容を示すフローチャートである。

【図3】パラレルI/Fを介してパーソナルコンピュー タから受信したデータの構成例を示す図である。

【図4】GDIを介してプリンタ制御部のMPUからデ ータを受信した場合のファクシミリ制御部のMPUの制 御内容を示すフローチャートである。

【図5】従来のプリンタ機能付きのファクシミリ装置の 構成を示すブロック図である。

【符号の説明】

3 プリンタエンジン

4 パーソナルコンピュータ

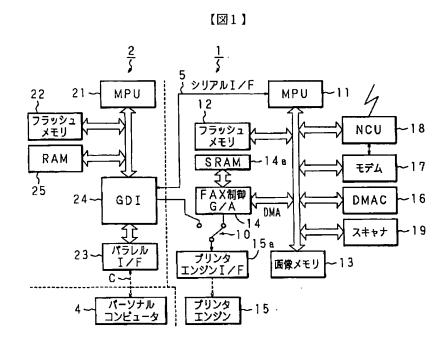
10 プリンタ切替え制御部

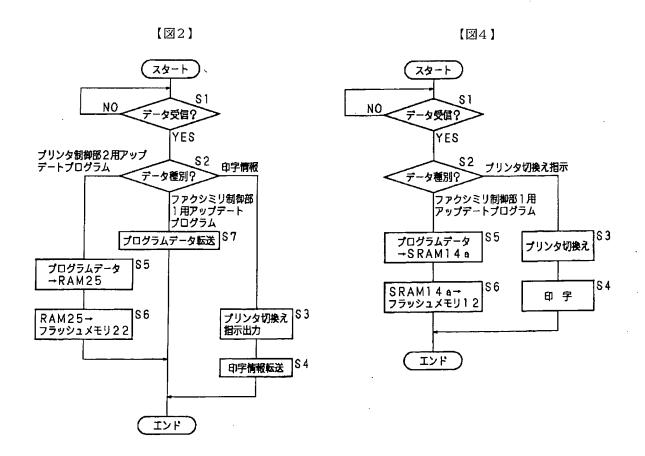
10

9

12, 22 フラッシュメモリ 23 パラレル I / F

24 GD I C パラレルケーブル





【図3】

(a)

TAG:01 h(印字情報) LENGTH:メインボディの長さ(Nパイト) BODY:Nパイトのメインボディ

(b)

TAG:02 n (プリンタ制御部2用のアップデートプログラム)
03 h (ファクシミリ制御部 1 用のアップデートプログラム)
ADDRESS_LENGTH:アドレスの長さ
ADDRESS_BODY:フラッシュメモリ12,22の開始論理アドレス
LENGTH:メインポディの長さ(Nパイト)
BODY: Nパイトのメインボディ

